

海外短期プログラム参加者 報告書		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。 ※ 提出された情報は、海外留学HPに掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	同済大学 (国名: 中国)	
参加プログラム名	Tongji University Summer Program	
プログラム期間	2019 年 08 月 20 日 ~ 2019 年 08 月 30 日	
学部/学府・年次	共創学部	1 年次
参加に要した費用	協定に基づく授業料免除の有無 → 有 「有」の場合、免除額を記入してください(全額)	
	航空運賃はいくらかかりましたか? (往復4万円)	
	その他相手先大学に納入した費用を具体的に記入してください(例: 教材費、宿舎費、オプションの見学旅行など) なかったです。	
このプログラムを選んだ理由	中国の社会や文化に興味があって、また習近平が演説などで持続可能な開発をよく言及してきたので開発について中国で研修プログラムに参加したかった。	
進路の予定	1. 就職 (時期: 4月から / ()月から) 2. 大学院進学 ③ その他(具体的に: 状況や機会が許されたら外国の大学院に進学したい)	
1. 参加プログラムと大学について		
プログラム(カリキュラム等)の概要について	先大学の教授が英語で進む講座を聞いて上海の所々を訪れた。	

<p>主催大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>訪問した場所について詳しく説明してあげてボランティアに支援した現地の学生も積極的に文化をわかろうと努力した姿が気に入った。住居は全部学校で提供された。</p>
<p>プログラムおよび大学に対する感想</p>	<p>比較的に快適な環境で上海の面貌が把握できた。人工知能やまちづくりなどで共存や理系の方面に励んでる同済大学の姿を覗き見るのも可能だった。</p>
<p>同じプログラムを希望する人たちへのアドバイス</p>	<p>費用や食費、宿泊などが学校が提供しているのでお金を使うことがあまりなくてコストかからなくていろんな経験できるのでお勧めします。</p>
<p>2. 事前手続き(ビザ申請などが必要であった場合)</p>	

ビザの種類	短期
ビザ申請先	福岡中国総領事館
必要書類、手続き方法	先大学の受入承諾書, 写真, 在留カード
手続きに要した時間	4日
その他必要な事前手続きがあれば記入してください	
3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	人も意外と優しい。町でエネルギーが感じられた。
生活費(全期間)及びおおよその内訳	記念品などを除いてお金かからなかった、一般的に日本より安かった。
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	ノートパソコン
日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	安全だけど、財布などは盗まれないように注意したほうがいい。

<p>お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金, またはクレジットカード持参など)について, 貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。</p>	<p>現金もよいけど、WeChatPay や AliPay も準備した方がよい。</p>
<p>4. 宿舎、生活環境</p>	
<p>宿舎の種類(○印をつける)</p>	<p>・大学の寮 ・ホテル・<u>その他</u>(キャンパス内のゲストハウス)</p>
<p>立地</p>	<p>市場や駅と近かった</p>
<p>伝えたい地域情報、生活情報</p>	<p>安全で夏は蒸し暑いので注意要望</p>
<p>5. その他の特記事項</p>	
<p>面白かった</p>	